

料の減額措置は、収入だけでなく、負担能力を個々具体的に判断する必要がある。

野方駅の改善について、バリアフリーの視点からエレベーターなどの設置の必要性をどう認識しているのか。整備

西武新宿線を完全地下化し 東西線との相互乗り入れを

市民自治フォーラム 平島 好人

23区で実質最低の道路率と19個所のボトルネック踏切により、交通が南北に分断され、慢性的渋滞や経済的負担ばかりか、防災や緊急車両の通過など人の生命や財産にかかわる大きな問題となっている。

西武新宿線立体交差化については、魅力的な中野区づくりに向け、主体的に取り組むべきでは。検討案では新井薬師前、沼袋2駅だけが対象だが、野方、都立家政、鷺ノ宮各駅を取り残すべきではない。負担軽減も望める道路特定財源を活用して西武新宿線を完全地下化し、東西線との相互乗り入れを提案しては。

区長 区としては、将来のまちづくりを区民と共に考え、最も適切な対策案を都に示していく。東西線との乗り入れは、関連区市も含め可能性について議論する。

事故防止への意識啓発を保健福祉相談所における医療事故や交通事故など公的機

事業補助要綱の目的にそって早期に実現すべきである。また、北口改札設置の検討状況はどのようになっているのか。

区長 必要性は認識しており、「交通バリアフリー推進構想」の策定過程で検討したい。北口設置は、財政事情も考慮しながら検討したい。

あらたに作成したBCG接種マニュアルの周知徹底を図るため、安全対策研修を行った。再発防止策については、専門家による調査研究を検討する。交通事故対策は、全職員を対象に安全運転講習を実施している。事故防止に向け、あらためて職員に注意を喚起する。コミュニティバスの導入を総合的な見地から検討せよ。コミュニティバスが、高齢者や障害者など交通弱者の交通手段として、また通勤・通学の足として利用されれば、放置自転車も減少し、対策経費も削減できるのではないかと。区は総合的な見地からこのように判断しているか。都の「いきいき高齢者事業」制度などを活用して補助を受けることは考えているか。



西武新宿線中野通り踏切

区長

関の信頼を損なう事件が連続して発生し、非常に危惧している。原因究明はどうかになっているか。どこかに無理があったのではないかと。また、将来的に、予防を目的とした研究会などを検討してはどうか。

区長 医療事故については、事故原因の究明をふまえて

区政課題に取り組み 区長の考えを示せ

公明党議員団 江口 清二郎

基本構想改定にあたって設置される附属機関の委員については慎重で思い切った人選が必要と思うが、その選考方法はどうか。 (仮称)経営改革指針の策定方針に「区民参加と職員参加」「新たな経営改革の視点で捉え直す」とあるが、具体的にはどのような改革を構築するのか。雇用・能力開発機構が所有する中野サンプラザ売却の話と、区への買取要請はいつ頃あったのか。また、区民へのお知らせは行ったのか。

区長 学識経験者はさまざまな分野の専門家や企業経営者などから、公募委員は応募動機や関心のある政策分野など提出された作文を参考に、専門性や男女バランスを配慮し選考する。行政の外部評価に区民委員の参加を進めたり、職員提案制度を導入する。事業や組織を効率的に運営す



環状六号線(中野坂上付近)

に植える街路樹の間隔を通常より狭くするとしている。都および首都高速道路公園に対し、地域の方ができるだけ早く検討できるように、具体案の提示を引き続き要望していく。

犬が遊べる広場設置の考えは飼い主にとって動物は単なるペットではなく、生活の一部としてなくてはならない存在になっている。中野区では

中野坂上駅周辺の風害対策について環状六号線の道路整備と同時に行う風害対策の植樹工事はどうなっているのか。地域住民に植樹の間隔、高さ、バスタなどを事前に図面を示し協議できる期間を設けるべきと思うがどうか。

知的障害学級増設を 2003年4月に実現せよ

日本共産党議員団 牛崎 のり子

区教育委員会は来年度の障害学級開設を見送る報告をしたが、障害学級増設を求め陳情が全会一致で採択されており、来年4月開設を追求すべきだ。強い意志で臨めば実現できるのではないかと。児童の登下校時の安全確保と保護者の負担軽減のために緊急時の介助員の派遣など具体的な手立てをとるべきでは。

教育長 開設には、教員配置申請や教室改修工事を要する。保護者が付き添えない場合などについて、対応を検討している。

西武新宿線検討会報告の問題点を追及せよ

西武新宿線検討会報告が示されたが、鉄道事業者の責任を放棄し、区に膨大な再開発費用負担を強いるものだ。立体交差化のためには、すでに

公園への犬の立ち入りが禁止されているが、動物愛護の精神にのっとり、遊休地や見直しで計画変更する用地を活用して、犬が遊べる広場を設置する考えはないか。

区長 小規模ではあるが、平和の森公園の一部を試行的に開放している。都や区の施設状況を十分検証し、適地があるかどうかも含め、区内における犬の遊び場のあり方について検討したい。

来年度4月に障害福祉の支援費制度が始まるが、障害の違う一人ひとりの要望や実態に沿ったサービスが不可欠だ。そのため、相談窓口として介護保険のケアマネージャーのような専門家を配置しては

サービスから毛れる人が出ないよう、職員体制を強化すべきでは。介護技術の充実に向けた講座を開くなどスムーズな制度運営に努めては。区長 研修を通じ、相談業務での職員能力向上を図る。知的障害担当職員を増員するほか、ケイサービスと介護指導職、保健師との連携を図り、制度の円滑な開始に努める。障害者に対する事業者の理解を深めるため、「障害者ホームヘルプに係る研修会」を開催する。



JR東中野駅の桜並木

決定されている地下化による複々線事業を区内で先行して実施してはどうか。

区長 道路と鉄道の立体交差事業は、踏切渋滞の解消東中野駅の桜並木を守れ JRは、駅西側桜並木の土